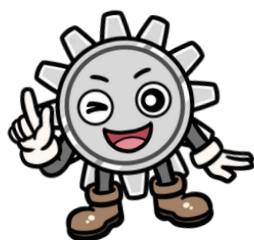


幾何公差入門講座

その他

受講前は…

幾何公差の特徴は覚えたが実際には使えていない
すでに使用はしているが自信がない
正しい知識とテクニックを学びたい！



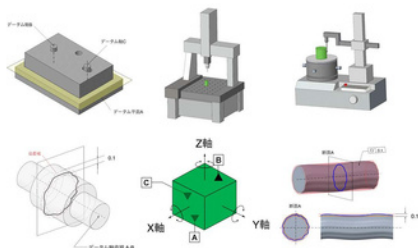
実践的な幾何公差の
知識と考え方を身につけ
実践スキルを習得できる！

受講後は

「幾何公差の知識・考え方・実践スキル」が身につく3つの理由

理由1

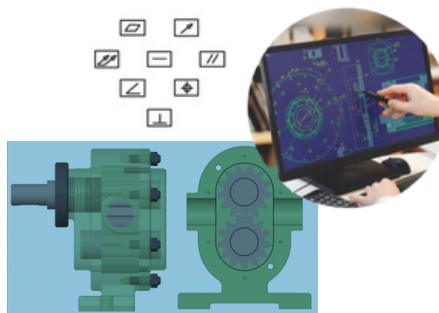
イラストや
立体モデルが豊富で
わかりやすい



切削部品の部位名称から、そのような構造になっているかまで、具体的なイラストで詳細に解説

理由2

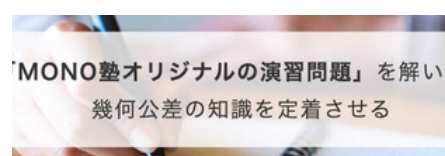
活用するための
実践スキルが
身に付く



それぞれに覚えた幾何公差をケーススタディで「使える知識」に！

理由3

覚えた知識は
演習問題で
アウトプットし定着



演習問題、章末テスト、最終章の演習問題、理解度確認テストのステップで覚えたことをアウトプット



社内教育としても採用されています！

- ✓ 覚えるだけの知識ではなく実務ですく使える
- ✓ 初心者でも分かりやすいので新人教育にぴったり
- ✓ 大手製造業を含む多くの採用実績があるので安心
- ✓ 受講者の進み具合を進捗管理表で管理できる
- ✓ テストや演習問題が豊富
- ✓ 高価なセミナーと比べ安価で試しやすい

幾何公差入門講座：全10章のカリキュラム

定価：49,500円（税込54,450円）

第1章 幾何公差とは何か?前提知識を理解する

幾何公差を学ぶために必要な「前提知識」を理解する

第2章 幾何公差の基礎と全体像

幾何公差についての理解を深めるために「基礎知識」を理解する

第3章 幾何公差の基準(データム)を理解する

幾何公差を学ぶ上で重要な考え方となる「データム」を理解する

第4章 形状公差の使い方・表し方・測り方

形体を単独で制御できる「形状公差」を理解する

第5章 姿勢公差の使い方・表し方・測り方

データムが必要となる関連形体の「姿勢公差」を理解する

第6章 位置公差の使い方・表し方・測り方

形体の位置の狂いを指示する「位置公差」を理解する

第7章 振れ公差の使い方・表し方・測り方

幾何公差の中で『変位』を評価する「振れ公差」を理解する

第8章 幾何公差の効果的活用法

効果的にコスト削減を行える「付加記号」を理解する

第9章 ケーススタディで理解する

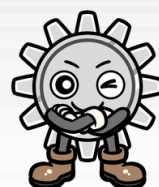
幾何公差の利用法

題材を通して、幾何公差の指示や公差設計ができるようになる

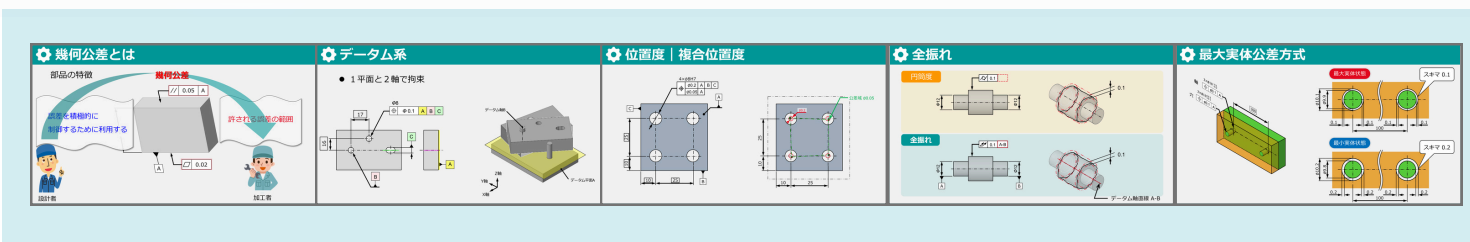
第10章 演習問題(全18問)

9章までに学んだ知識を活用して、応用問題を解いていく

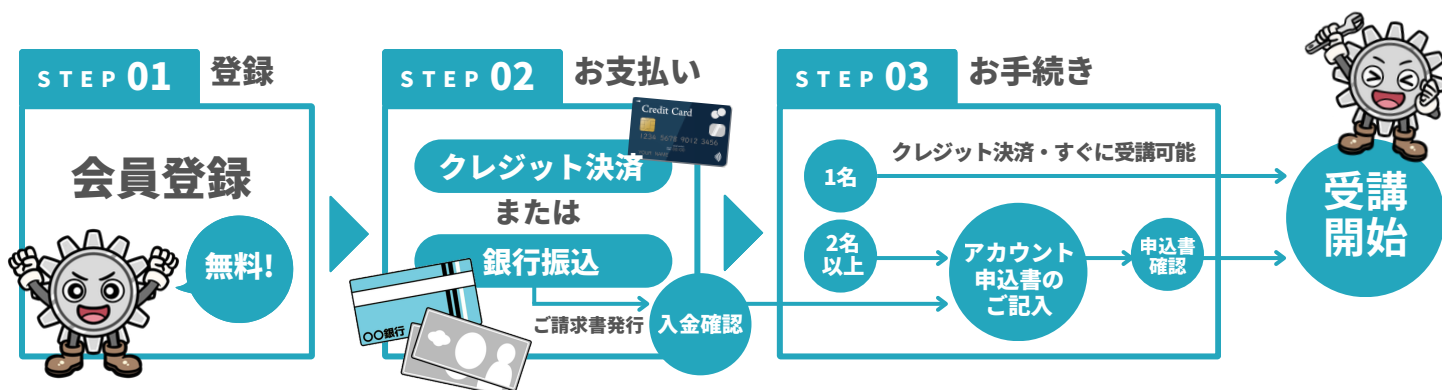
設計者、加工・測定者ともに
正しい知識を身につけて
応用できるようになる！



スライド 実際に学習するe-ラーニングのスライドの一部です



お申込みから受講開始までの流れ



MONO塾

お問い合わせ

株式会社RE ものづくりウェブ事務局
TEL:052-766-7106 (平日10:00~18:00)

サンプル動画で
MONO塾の
わかりやすさを
実感してください！

幾何公差
入門講座
サンプル動画
公開中!!

サンプル動画の視聴はこちらから

https://d-monoweb.com/geometry_top/